

あいさつからはじまる安全・安心

「安全・安心どさんご運動」に参加しましょう！

平成20年の道内の刑法犯の認知件数は6万件を下回り、戦後最少となった前年に続き6年連続の減少となりましたが、平成19年に実施いたしました道民意識調査では、犯罪に遭う不安を感じていると回答した方は70.7%と、平成15年の調査時点の56.9%と比較いたしまして、不安感については上昇傾向にあります。

道（知事部局・道警・道教委）では、人や地域社会のつながりを深めて、地域コミュニティの機能を高めていくことによって、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めていくための取り組みとして、平成20年5月から「安全・安心どさんご運動」を推進しています。

この運動は、道民の皆さんが、地域で取り組まれているさまざまな活動を「安全・安心どさんご運動」という一つの道民運動として結びつきを強め、防犯だけでなく防災や教育、福祉、環境などの幅広い分野の施策とも連携することで、「道民が心豊かに安全で安心して暮らすことのできる北海道」を築いていこうとするものです。

はじめしてみましょう。地域のためにできること。

「あいさつ」は、最も身近で、誰もが実践できるコミュニケーションの手段であり、「あいさつ」をきっかけに、人々の社会的なつながりや信頼関係が強まる効果に加え、犯罪を抑止する効果もあるといわれています。

いつでも、どこでも、だれにでもできる「あいさつ」からはじめてみましょう。

推進主体 北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議
(行政や関係団体など59機関で構成、事務局：道・道警察・道教委)

重点取組

「子どもの安全を見守る運動」の推進

「あいさつ・みまもり・たすけあい運動」の推進

『安全・安心どさんご運動』

ステッカー



ピンバッジ



「子どもの安全を見守る運動」

ステッカー



【問い合わせ】北海道環境生活部くらし安全局くらし安全推進課

電話：011-204-5211

FAX：011-232-4820